

令和5年度 全国学力・学習状況調査結果分析と今後の対策

本年4月18日に、「全国学力・学習状況調査」が全国一斉に実施されました。本校の6年生の各教科の正答率については、全国や県と比べ、平均的な結果でした。また、いくつかの課題も明らかになりました。各教科の結果分析と今後の対策を以下のようにまとめましたのでお知らせします。

**国語科**

【資料2】運動について書かれたパンフレットのページ

**運動で健康な体をつくろう！**

運動には、筋力や持久力などを高めるほかに、病気への抵抗力を高める効果もあります。また、運動によって気持ちがリフレッシュするなどの効果もあります。

どんな運動をするといいの？

運動をする際、自分に合った運動を選んで行うことが大切です。主な運動の種類には、下のように、軽いジョギングなどの持久力を高める運動や、腹筋運動などの筋力を高める運動があります。そのほかにも、体のやわらかさを高める運動や、たくみな動きを高める運動などがあります。

このような運動は日常生活の中にもあります。例えば、休み時間の外遊び、犬の散歩、階段の上り下り、荷物運びなどです。日常生活の中で体を動かす機会をつくると効果的です。

主に持久力を高める運動の例

軽いジョギング    縄とび(続けてとぶ)

主に筋力を高める運動の例

腹筋運動    腕立てふせ

【良好】  
○目的に応じて、文章と図・表などを結びつけて、必要な情報を見つけることができています。

問題  
資料に書かれている内容として最も適切なものを、次の中から一つ選びましょう。

1 運動の効果や種類  
2 運動の回数や場所  
3 運動の場所や種類  
4 運動の効果や回数

答え 1

【課題】

- 文章を読んで理解したことや自分の考えを、条件に合わせてまとめることが苦手です。

問題 条件に合わせて文を書く。

【条件】○分かったことを2つ書く。  
○自分ができそうなことを書く。  
○80字以上100字以内で書く。

【対策】

- ・授業の振り返りや、行事後の感想等を書く際に、いくつかの条件に合わせて文章を書く場面を増やしていきます。
- ・教科に限らず、様々な場面で書いた文が条件に合っているか、自分で確かめる習慣をつけたり、子ども同士で確かめ合う場を設定したりしていきます。

**算数科**

【良好】  
○2つの数量について、表から変化の特徴を読み取ることができています。

問題 いすの数と高さの関係について当てはまる数字を書きましょう。

いすの数(きゃく)	1	2	3	4	5
高さ (cm)	45	51	57	63	A

「いすの数が2倍になっても、高さは2倍になっていない」ことを、表の中の数を使うと、次のように説明することができます。

いすの数が  きゃくから  きゃくと2倍になっても、高さは  cm から  cm で2倍になっていません。

【課題】

- 三角形の面積について、底辺、高さ、面積の関係を基に、説明する文を書くことが苦手です。

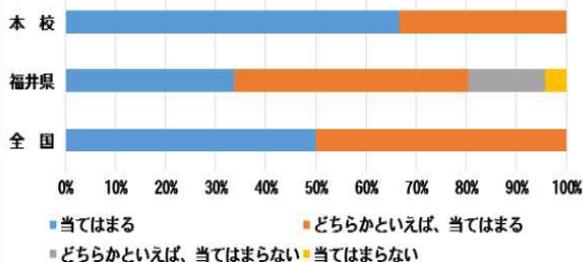
問題 2つの図形の面積が同じであることを、言葉や数を使って説明しましょう。

【対策】

- ・算数的な言葉が使えるように、公式のそれぞれの言葉が表しているものを、図で示しながら説明する場面を増やしていきます。
- ・自分の出した解答を、図や表、式と関連させて、他の子に分かりやすく説明する活動場面を大切にしていきます。
- ・授業のまとめ(その授業で学習した内容を短い文で要約すること。)を子どもたちで話し合うときは、算数用語を使うようにします。

【良好①】

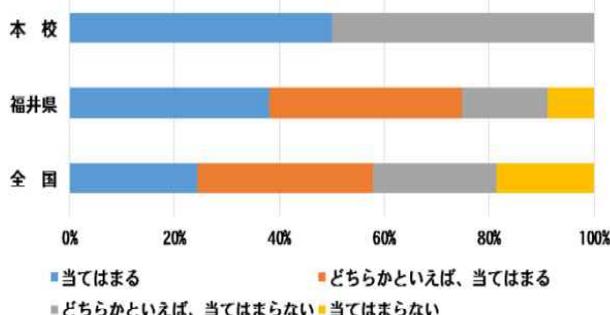
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか



全児童が肯定的な回答をしています。学習に対して意欲的に話し合いながら取り組んでいます。この良さをこれからも持ち続けられるように働きかけていきます。

【良好②】

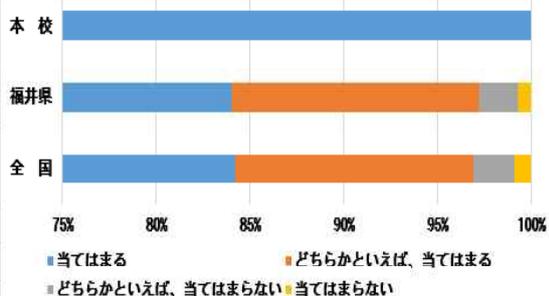
今住んでいる地域の行事に参加していますか



全国や県に比べ「当てはまる」と答えた児童が多くなります。学校生活だけでなく地域の営みにも目を向け、自分の住む所をよりよくしていこうという気持ちが育っています。お互いに助け合う気持ちを大切にしよう努めていきます。

【良好③】

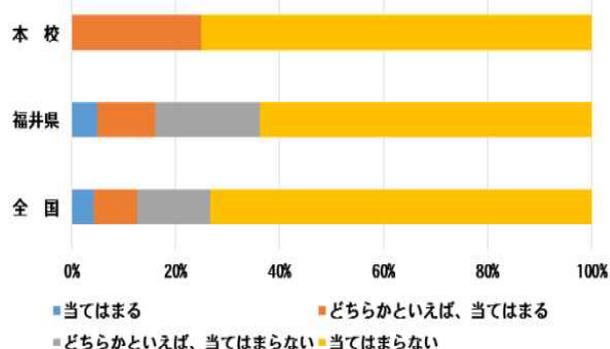
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



全員が「当てはまる」と答えています。規範意識がたいへん高く、仲間を大切にする思いやりの心が育っています。今後お互いに助け合い、認め合うことを大切にしていきます。

【課題】

新聞を読んでいますか



県や全国と同様に「当てはまらない」と答えた児童の割合がとても高いです。学校では、子ども新聞を購入し、委員会の児童や図書支援員を中心に、新聞を読みやすい環境を作り出しています。今後も様々な文章や資料を通して、学校の外の出来事にも目を向け、考えを深めることの良さを経験できるようにしていきます。

以上のように、少人数指導の良さが表れた結果となりました。本校の良さを生かしつつ、さらに児童が力を発揮できるよう、学校全体で取り組んでいきます。

今後とも、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。